



自分のトリセツ（取り扱い説明書）をもっていますか

校長 森谷 優子

電化製品などを購入すると必ずついてくる取扱説明書ですが、最近は紙媒体ではなくweb上のものが多くなりました。

取扱説明書は、1 安全上の注意 2 各部の名前と働き 3 使い方 4 お手入れの仕方 5 困った時は のような構成がほとんどです。

今日は自分自身の取扱説明書「自分のトリセツ」について考えてみたいと思います。1～5を「自分のトリセツ」として考えると以下のようなになるのではないのでしょうか。

1 安全上の注意

→自分が「やりたくないこと」「受け入れられない価値観」「嫌な環境」を知る

2 各部の名前と働き

→いろいろな自分の「強み」「弱み」「長所」「短所」を知り、自覚する

3 使い方

→自分の「強み」「弱み」「長所」「短所」の活かし方を考える

4 お手入れの仕方

→ストレス解消方法、自分が元気になる条件を知っておく
（他人の迷惑にならないような）

5 困った時は

→自分が頼れる家族や友人、知人、仕事仲間や信頼できる相談相手がいること

人は誰もが強みと弱みをもっています。もちろん困りごともあります。だからこそ、「自分のトリセツ」を自分でわかっていることが大切なのです。中学校時代は、「自分が何をしたいのかわからない」「自分の強みや弱みがわからない」「自分の幸せって何かわからない」「自分はどんな性格なのかイマイチよくわかってない」と悩む時代なのではないかと思います。実は、「自分を知ること」は難しい。だからこそ、日々、自分自身に正対していかなければならないのではないかと考えています。

そして、「自分のトリセツ」がわかっていると、自分自身をうまくコントロールできるようになり、自分の望む成果が手に入りやすくなるのではないのでしょうか。

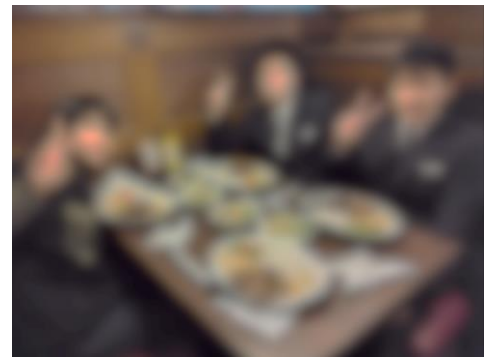
新年度、みなさんの飛躍を期待しています。



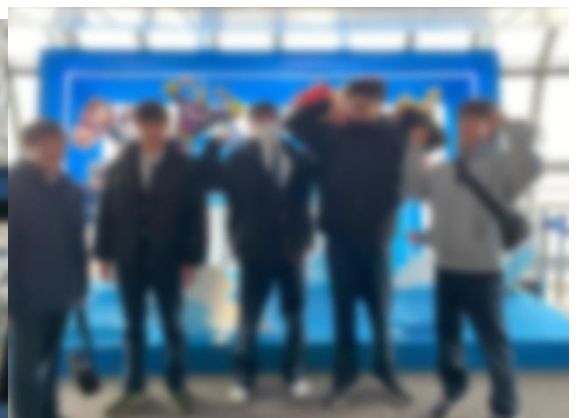
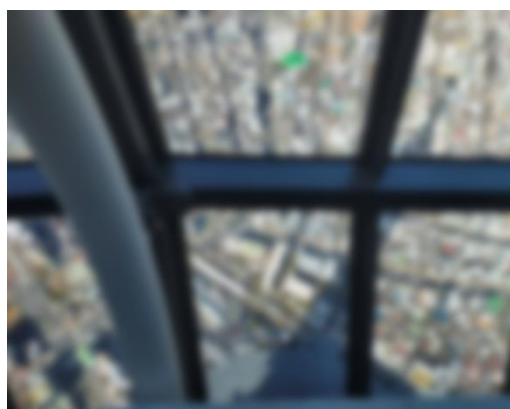
みんなで成長!! 最高に楽しい東京探検に!! (2年生修学旅行)

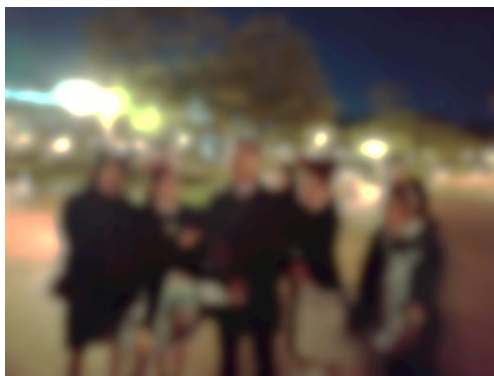
3月17日(月)～19日(水)、標記スローガンを掲げ、2年生が、東京方面に修学旅行に行ってきました。2泊3日、仲間と寝食を共にし、たくさんの思い出ができたようです。実行委員を中心に、計画・活動し、社会のルールやマナーを意識しながら、いい旅行になりました。

1日目の班別研修では、それぞれの班が立てたプランで、11時頃、東京駅を出発し、17時半にお台場フジテレビ前に集合しました。各班とも、中条中学校社の地域貢献活動を見据えた活動を盛り込み、様々な企業や事業所などへ訪問しました。晩御飯のアジアンバイキングでは、全員が力いっぱい食べていました。



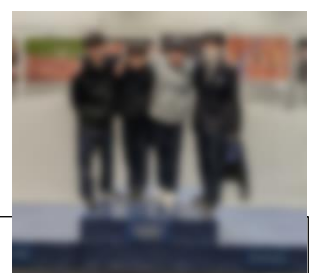
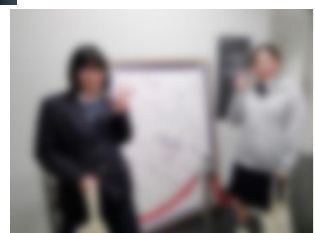
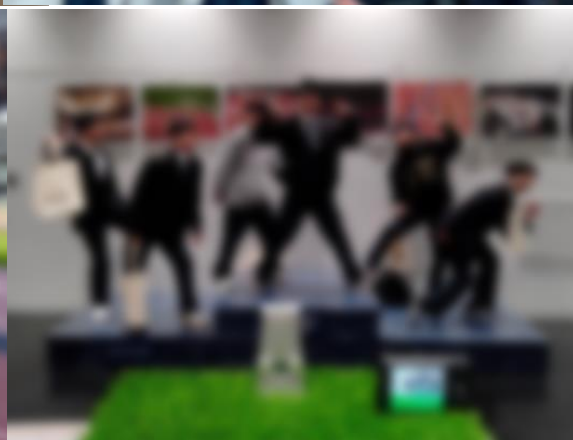
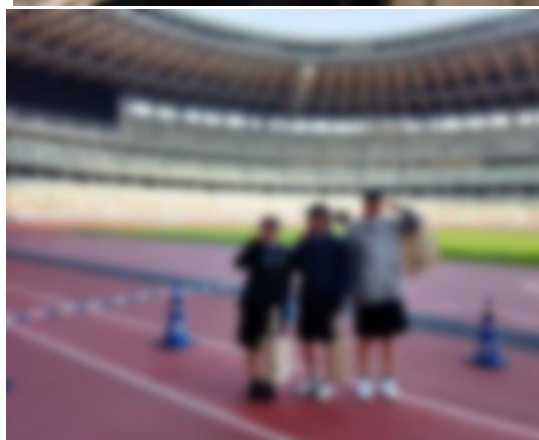
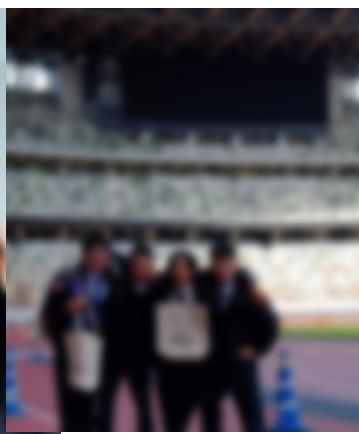
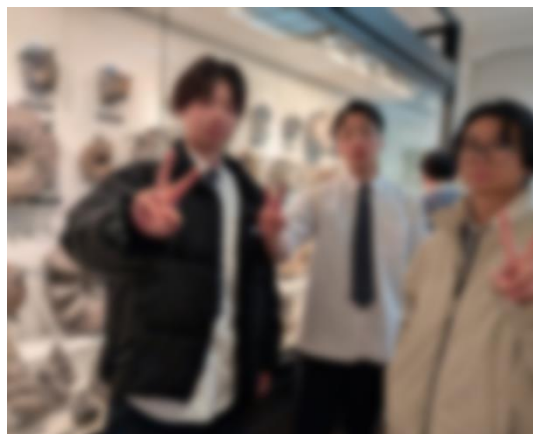
2日目は、全員でスカイツリーを見学して、東京ディズニーシーへ行きました。スカイツリーには、2025東京シリーズのオフィシャルショップが開設されており、大谷グッズやドジャースグッズを買い求める人たちでごった返していました。また、ディズニーシーは1年ほど前から、アトラクションの乗り方などが昔とはずいぶん変わり、中学生の団体にはかなり不利だと感じた次第です。今後の課題です。





3日目は、クラス別行動でした。浅草、国立競技場、ジブリ美術館など、各クラスで思い思いの場所へ出かけました。ただ、この日は東京らしからぬ朝からボタン雪が舞うような天候で寒かったです。皇居の芝生に雪が積もっている光景をはじめて見たかもしれません。しかし、午後からは、燦燦と日が差すような快晴となりました。

新幹線を降りると、「新潟のビルがちっちゃく見える」というつぶやきが聞こえました。新潟駅から中条へ向かうバスの中の解散式では、「仲間の知らない一面を知ることができた」「クラスのみんなでいろいろな体験ができて楽しかった」「はじめての経験の連続だった」「はじめてディズニーシーに行けて楽しかった」「仲間のよさ、東京のすごさを感じた」など、一人一人が振り返っていました。たくさんの経験が、今後の成長につながっていくことを願っています。



令和7年度、年度初めの日程について

4月7日（月）は普段どおり登校です。生徒玄関で新学級発表です
新任式、始業式、学級活動、入学式準備、午後は入学式の予定です。昼食持参です。
詳しい日程や、持ち物等については各学年のたより等でご確認ください。

2学年主任 杉田 浩先生（ へ）

4年前、母校に何か恩返しができたらという思いで、中条中学校を希望して赴任しました。人懐こい生徒の皆さんと温かい地域の方々に囲まれて、充実した4年間を過ごすことができました。ありがとうございました。新3年生の皆さん。4月に新しい先生方とよき出会いをしてください。みなさんのことをずっと応援しています。

主任技能員 当摩 聡さん（ へ）

学校技能員として3年間お世話になりました。生徒の皆さんの成長を見守りながら、毎日を過ごせたことは私にとってかけがえのない思い出です。そして、職員の皆様、保護者の皆様、地域の皆様には、優しく接していただき、心から感謝しております。ありがとうございました。

美術担当 鈴木 康典先生（ へ）

ただでさえ、短い1年間、途中、体調を崩してしまい、約半年ほどの勤務でしたが、皆さんと出会えた、縁はきっと特別で、貴重な時間であったのだと感じています。療養中、復帰した後も、様々な方から、多くの配慮を頂いて、何とか、最後を迎えることができました。本当にありがとうございました。徐々に体を鍛え、体力を回復させていきたいと思います。

通級指導教室（サポートルーム）担当 築井 裕史先生（ へ）

5年間、お世話になりました。赴任当時はコロナ禍中。新年度早々休校になるなど、明日が見えず、不安に満ちていました。そんな中で生徒と話をしたのを覚えています。徐々に通常の生活に戻る時、中条中学校では先輩が活躍し、地域と学校とのつながりが深まりました。これからの胎内市をつくるのは皆さんです。思いやりを大切に。遠くから応援しています。

2年4組担任 宮川 太一先生（ へ）

中条中学校で5年間お世話になりました。この5年間で色々な事がありましたが、たくさんの方に支えていただき、かけがえのない時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。私は中条中学生の「人懐っこさ」が大好きです。これからも色んな人に愛される中条中学校であることを遠くから願っております。これまでありがとうございました。

2年2組担任 須貝 将士先生（ へ）

ハチの研究をしていた変な人で知られている須貝将士です。中条中学校は教員として初めての学校でした。地域のみなさんが学校に積極的に関わってくださり、生徒の成長が多く見られる素敵な学校だと思っています。これからも、中条中学校の生徒たちが自分の能力を高め、様々な分野で活躍することを期待しています！ありがとうございました。

1学年副任 大関 和馬先生（ へ）

皆さんとの出会いは体育祭の時からでしたね。あれから短い時間でしたが、別れの時間がやってきてしまいました。別れとは寂しいことですがその寂しさがあるからこそ、過ごしてきた時が素晴らしいものであったと証明できます。これから皆さんは別れをたくさん経験すると思えます。その時に別れが惜しくなれるほど、人との絆を深め、日々を大切にしていきましょう。

育児休業 江端 さつき先生（ へ）

このたび、異動により中条中学校を離れることとなりました。短い間ではありましたが、地域の皆様には温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの成長を見守り、応援していただければ幸いです。新しい職場でも、ここでの経験を活かし、さらなる努力をしていきます。これからも地域の皆様と学校が協力し合い、子どもたちがより良い環境で学べるよう努めていきたいと思っています。ありがとうございました。